



### 都市のモビリティ (移動) にとって、エネルギーの節約がなぜ重要なのでしょうか?

- 一般家庭も企業も光熱費が上がっており、エネルギー利用や移動の面で、困窮が起きています。
- 自治体財政でも、公共交通の運営費が上がっています。
- ロシアのウクライナ侵攻を受け、ロシアの石油への依存を減らして、持続可能なエネルギー減へシフト転換を行うことが極めて重要です。
- 気候危機は、まさに今、起きており、2050年までにカーボンニュートラルなヨーロッパにする必要があります。

エネルギー消費の削減は、ヨーロッパ モビリティウィークの全体的な目標と一致しています。

- 持続可能なモビリティの促進
- アクティブトランスポート (歩行や自転車等) の促進
- 住みやすい街づくり

こうしたエネルギー消費の削減にむけた共同の取り組みは、すでに、エネルギー資源の埋蔵量や価格に貢献していますが、個人レベルでも、日々の移動習慣を変えることで、エネルギー消費を減らすことができます。

### エネルギーの節約につなげる5つのテーマ

1. 公共交通機関
2. アクティブなモビリティ (歩きや自転車等)
3. 賢いクルマの使い方
4. モビリティマネジメント
5. インフラによる解決策

### エネルギー節約への5つのヒント

**交通システムの根幹である公共交通を利用しましょう!**

バスは、CO<sub>2</sub>排出やエネルギー消費の削減に役立ちます。特に、クリーンエネルギーを使用している場合がそうです。

**アクティブに過ごしましょう!**

5km未満の都市部なら、最大30分程度で、徒歩や自転車で移動できます。エネルギーを節約して、心身共に、健康へと導きましょう。

**クルマを使わなければ、駐車場所や駐車料金を気にせず、自由に移動できることを実感してください。**

自家用車の年間維持コストは、見逃されがちですが、ガソリン代などエネルギーコストだけでも、最大 4,500ユーロ (約65万円※) かかります。

**必要のないクルマでの移動回数を減らしましょう!**

どの移動が該当しますか? 通勤ですか? 地元での買い物ですか? カーシェアリングや、用事をまとめたりするのも効果的です。移動手段を選んで賢い移動をしましょう。

**ゆっくりいきましょう!**

時速を10km/h下げると、燃料代を年間最大 60ユーロ (約9,000円※) 節約できます。低速移動は、経済行為の増加とともに生活の質の向上にもつながります。

※2023年6月のレート

